



# [ 住 ま い 編 ]



じ ょ う せ つ て ん じ し つ え ど め い じ し ょ う わ す  
常設展示室には江戸、明治、昭和の住まいが

じ っ さ い お お さ い げ ん  
実際の大きさを再現されています。

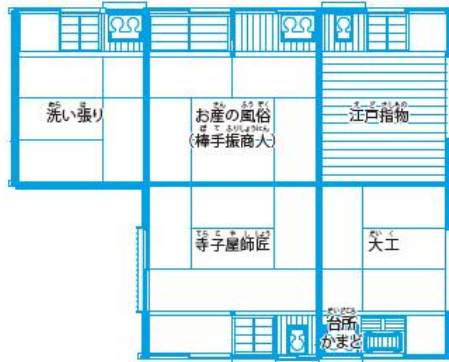
じ だ い す へ ん か く よ う す くら  
時代ごとの住まいの変化や暮らしの様子を比べてみましょう。



だ い く す だ い せ ん じ ょ  
大工の住まいの台所は  
どれでしょう。  
( ) に○をつけましょう。

い ど せ っ ち ん べ ん じ ょ  
井戸、雪隠(便所)

し ょ ん ぐ な が や  
庶民が暮らしていた長屋で  
住人が共同で使っていたのは  
何でしょう。



むねわりながや  
棟割長屋  
ふくげんねんだい  
復元年代：江戸後期  
えどこうき

5階 E2  
町の暮らし

( )

(○)



( )



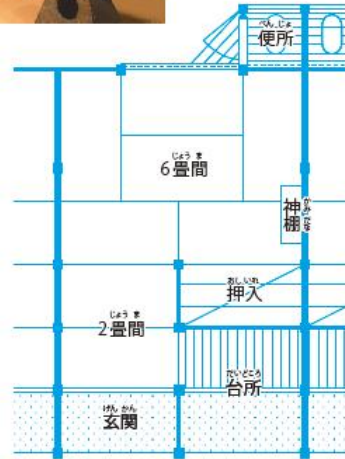
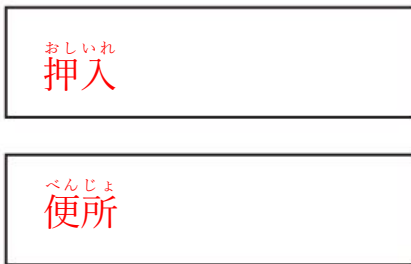
江戸時代

したまち しよみんじゆうたく ふくげんねんだい しょうわしよき  
**下町の庶民住宅** 復元年代：昭和初期

たいしょうじだいまっき たてられたながや いちぶ  
 大正時代末期に建てられた長屋の一部をもとに、  
 しょうわしよき 暮らしを再現しています。

「まちの暮らし」コーナーの棟割長屋  
 (復元年代：江戸後期) と比べると  
 あるスペースが2つ増えています。

げんかん だいどころ わしつ へや  
 玄関、台所、和室2部屋のほかに見つけてみましょう。



5階  
T6

モダン東京

大正  
昭和10年代

せんじか せんじか ふくげんねんだい ねん しょうわ  
**戦時下のすまい** 復元年代：1944年 (昭和19)

い家の外には、ひの粉をたたき消す「火たたき」や  
 バケツなど、しょうかどうぐが置かれています。

この当時は、おもにどんなことが原因の火事に  
 そなえてしょうかどうぐを準備していたでしょうか。

- ア、料理
- イ、空襲
- ウ、たき火
- エ、地震



5階  
T7

空襲と都民

昭和中期

ひばりが丘団地 復元年代：1962年（昭和37）頃

「モダン東京」コーナーの下町の庶民住宅（復元年代：昭和初期）と比べてみましょう。  
台所がダイニングキッチンになっています。

ほかにも、下町の庶民住宅にはなかった部屋が  
ひばりが丘団地にはあります。  
荷でしょう。

よくしつ  
浴室

